



# Weekly 第72号

## 個室ユニット推進協ニュース

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

直近の介護関連ニュース（ダイジェスト版）をお届けします。今週号は2018（平成30）年9月3日（月）～9月9日（日）までの1週間のニュースです。詳細は厚生労働省のHP等で確認してください。赤字は重要ニュースです。

### ■推進協など30団体が意見陳述へ 消費増税対応で分科会（9月5日）

介護給付費分科会は消費税率引き上げ（来年10月予定）の対応を審議するための団体ヒアリング実施要領案を了承した。全国個室ユニット型施設推進協議会やサービス付高齢者向け住宅協会など30団体が税率引き上げについて意見を述べる。

また同日、政府が掲げる「新しい経済政策パッケージ」の介護人材の処遇改善策（介護福祉士で月額平均8万円相当）をめぐる議論を開始した。「介護福祉士の他の職種まで処遇改善の対象を広げるべきか」が最大の焦点。今年12月、結論をまとめる。

### ■人口自然減 過去最多の39.4万人 29年動態統計（9月6日）

厚労省の29年人口動態統計（確定数）によると、出生数94万6065人（前年度比3万913人減、合計特殊出生率1.43）、死亡数134万0397人（3万2649人増）、自然減は39万4332人（6万3562人減）で過去最多を更新。

### ■新しい介護予防の仕組み創設へ 有識者会議発足（9月6日）

健康寿命の延伸に向けて厚労省有識者会議の初会合が開かれた。32年度までに介護保険の介護予防と後期高齢者医療制度の保健事業の一体化を目指す。

### ■「介護助手」を活用した生産性向上モデル事業などを説明（9月6日）

介護人材確保地域戦略会議が開かれ、厚労省は31年度予算で概算要求した「介護職機能分化等による先駆的生産性向上モデル事業」の創設の目的や概要などを都道府県などに説明し、協力を促した。同事業は「介護助手」の活用や多職種連携によって業務の効率化を目指す。31年度、30事例を想定。

### ■介護福祉士試験の申込み期間を延長 地震・台風心配慮（9月7日）

厚労省は、北海道胆振東部地震と台風21号の影響に配慮し、第31回介護福祉士国家試験の申込受付期間を10月5日（金）＝当日消印有効＝まで延長することを決めた。照会先は社会福祉振興・試験センター。